事例No.	1151
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	熊本県天草市

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・情報公開 ・組織改革

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

市町村による森林情報バンクの創設

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

熊本県　天草市（市町村による森林情報バンクの創設）

- 天草市では、森林所有者の高齢化や後継者不足等の理由で、自ら管理することが困難な森林（天然林等）が増加していることから、森林環境譲与税を財源として、森林の経営若しくは管理の委託又は所有権移転等を希望する者が所有する森林の情報を森林整備に意欲を持って積極的に取り組む林業経営体（森の担い手）に発信し、当該森林所有者との情報交流を円滑にすることにより森林整備の促進を図り、ひいては林業後継者の育成及び確保を図るための「天草市森林情報バンク制度」を創設した。
- 令和元年度においては、登録者数：９名、登録筆数：71筆、登録面積：38haの申込みがあり、本市のホームページによる公開と林業関係団体への情報周知を図っている。
  令和２年度においては、同制度の周知を進め、森林情報を蓄積するとともに、森の担い手への紹介・利用を推進していく。

□　事業内容

1　森林情報の蓄積・紹介等（天草市森林情報バンク制度）

- 森林の所有者が管理できなくなった森林（天然林等）を登録し、経営・管理したい、森林を伐採したい、森林を買いたいなど、意欲のある林業経営体への紹介を実施。

【事　業　費】1,543千円（全額譲与税）

【実　　績】登録者数：９名、登録筆数：71筆、登録面積：38ha

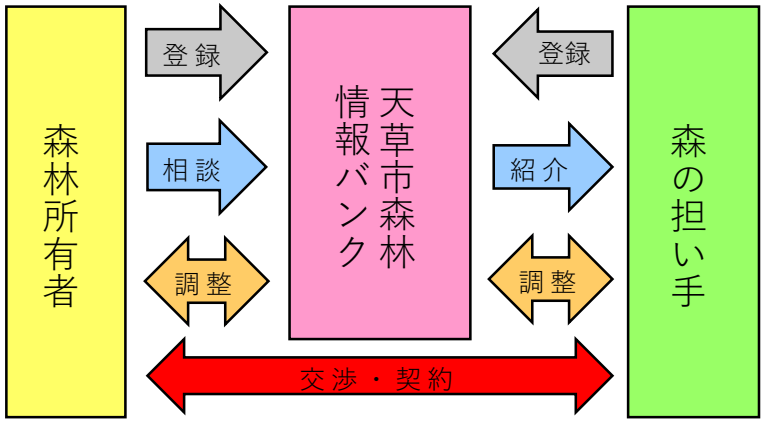
□　工夫・留意した点

- 事業の周知方法として、市広報誌及びホームページや地元ラジオでの紹介。また、森林組合が開催する地区別説明会や総代会等へ積極的に参加し、周知を行った。



□　事業スキーム

1　森林情報の蓄積・紹介等（天草市森林情報バンク制度）



◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	29,999千円
②私有林人工林面積（※１）	15,846ha
③林野率（※２）	67.8%
④人口（※３）	82,739人
⑤林業就業者数（※４）	178人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」